

西南戦争とは

西南戦争は旧薩摩藩士を中心とする士族が、明治新政府の専制的な政治に反して起こした国内最後の内戦です。

幕末維新期、江戸幕府を倒して新時代を作ったのは武士だったが、明治時代になると士族(元武士)たちは冷遇される。明治新政府は急速に近代化を進め、世の中の仕組みを大きく変えた。徴兵令、廃刀令、秩禄処分などは新政府には必要だったが、士族たちは不満を増大させ、ついに破裂する。

1877(明治10)年2月19日に西郷隆盛率いる薩摩軍に征討令が発せられて戦争が始まり、同年9月24日鹿児島城山での西郷隆盛の自刃で幕を下ろした。約7か月に及ぶ戦いは、熊本、大分、宮崎、鹿児島の九州4県にまたがり、薩摩軍推定約5万人、政府軍6万人が動員され、約14,000人の若者が命を落とした。小銃や大砲を中心とする本格的な近代戦で、物量、情報伝達、物資輸送の点で勝る政府軍が勝利した。

西南戦争は数百年続いた武士の時代の終わりを告げ、近代国家の礎となった戦いとして、日本の歴史の大きな転換点に位置づけられます。

記念スタンプ

ご案内

- ◆ 開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
- ◆ 休館日 12月29日から翌年1月3日まで
- ◆ 入館料

一般(高校生以上)

個人 300円
団体(20名以上) 240円

小・中学生

個人 100円
団体(20名以上) 80円

ただし乳幼児、障害者手帳をお持ちの方等の入場は無料です。
詳細についてはお問い合わせください。

- ◆ 駐車場 有り 220台



◆ 交通案内

- 九州自動車道植木ICより 約8km
- JR鹿児島本線木葉駅より タクシー約10分
- JR鹿児島本線植木駅より タクシー約15分
- JR鹿児島本線田原坂駅より 徒歩約30分
- 産交バス 鈴麦バス停下車 徒歩約20分
- 産交バス 七本バス停下車 徒歩約20分
- 産交バス 植木バス停下車 タクシー約10分



熊本市 田原坂 西南戦争資料館

KUMAMOTO CITY TABARUZAKA
SEINAN CIVIL WAR MUSEUM

〒861-0163 熊本市北区植木町豊岡 858 番地 1
TEL 096-272-4982

熊本市 田原坂 西南戦争 資料館

KUMAMOTO CITY
TABARUZAKA
SEINAN CIVIL WAR
MUSEUM

田原坂は西南戦争最大の激戦地で、明治10年3月4日から同20日までの17昼夜にわたり戦闘が繰り返されました。現在では静かな風景が広がる田原坂公園と田原坂の坂道は国史跡に指定されました。

この資料館は、国内最後の内戦である西南戦争に至る経緯や時代背景、戦いの様子などについての資料を展示し、近代日本の夜明けを学び伝える歴史学習施設です。

これらの展示を通して当時の人々の息吹を感じ、また、日本赤十字社の発祥である博愛社の設立など、日本が物心ともに近代化していく歩みを知っていただければ幸いです。

Tabaruzaka was the largest battle ground of the Seinan Civil War which lasted 17 days and nights between the 4th and the 20th of March 1877. Today, Tabaruzaka Park and Tabaruzaka Hill Road are nationally designated historical site.

This museum is an historical educational facility which illustrates the dawn of modern Japan by displaying materials that explain the circumstances, background and series of events leading up to the country's last civil war, the Seinan Civil War. Through this exhibit, we hope to bring you back to the time of real historical figures, acquaint you with "Hakuaisya", the predecessor organization to the Japanese Red Cross Society, and allow you to experience the birth pangs of modern Japan.

① アプローチ展示室 Introduction Exhibition Room

幕末から西南戦争に至る時代背景を時代ごとに追った、巨大なコラージュ壁画が左から迫ります。右側には壁画に関連する実物資料や幕末維新时期資料、熊本にゆかりのある人物の古文書などを展示します。



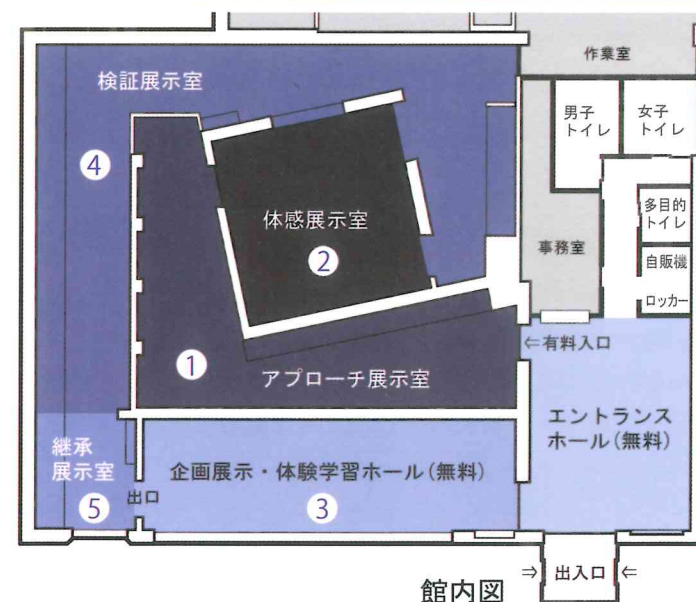
② 体感展示室 Feeling Exhibition Room

田原坂の戦いの戦場をイメージしたジオラマではまるで陣地の中にいるような感覚を味わえます。映像では砲弾の着弾音、振動、小銃弾の飛来立体音や地元の方々などの協力により田原坂の戦いが再現され、戦場を体感できる展示です。



③ 検証展示室 Verification Exhibition Room

戦場で使われた資料をもとに、戦場で戦った人々を浮き彫りにします。長大なガラスケースでは、軍関連資料や、軍陣医療資料を展示し、時には企画展を催します。向かいには従軍関係者の写真や戦死者名簿があり、現在も資料を探しています。



展示室はつづら折の山道のように、変化にとんだつくりになっています。建物前面の展望デッキでは、古戦場全体を見渡すことができます。

④ 継承展示室 Succession Exhibition Room

西南戦争を未来に継承する展示です。田原坂は日本赤十字社の前身博愛社が生まれた場所であり、日赤発祥の地です。このことを多くの方々を知っていただくのと同時に、命の尊さ、愛と平和の大切さを発信していきます。



⑤ 企画展示・体験学習ホール Project Exhibition・Active Learning Hall

どなたでも気軽に利用できる無料スペースで、企画展示や体験学習を行います。休憩や学校遠足の集合場所などとしても使えます。

